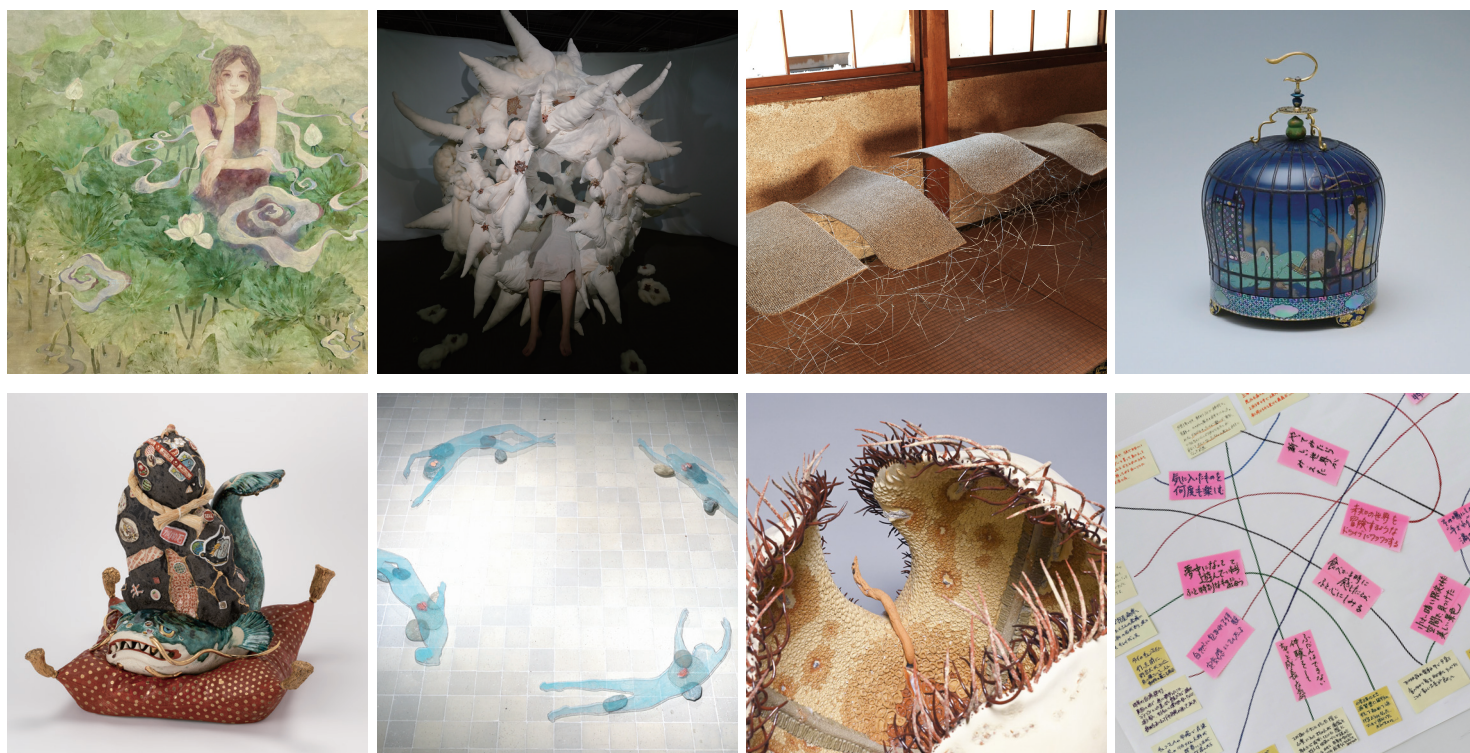




上：新藤 美希（日本画）／武 超（油画・インスタレーション）／田中 宏和（彫刻）／張 揚（漆芸）
下：荒木 いちご（陶磁）／王 一帆（油画）／劉 天愷（陶磁）／三澤 直加（デザイン・思考法）

創作と研究の深みに見える8つの軌跡

博士課程における探究とは、まるで深海へ潜るような孤独で果敢な挑戦の連続です。

成果に至る道のりには、絶え間ない自己問答と内省が積み重なっています。

「博士前夜」は、8人の探究者が、揺らぎ続ける思考の瞬間を等身大で社会に提示します。

それぞれが向き合う“問い”から思考が交差し、分野を超えて可能性が解き放たれる場となるでしょう。

展示された思考の軌跡に触れ、創作や研究がカタチとなる前の「躍動」と「逡巡」をぜひお楽しみください。

金沢美術工芸大学大学院 博士1・2年合同研究発表展

博士前夜 - 問いがカタチになる前に -



日時 2025年10月15日(水)－19日(日) **入場無料**

10時－18時（最終日は17時まで）

アーティストトーク 10月17日(金) 13時より

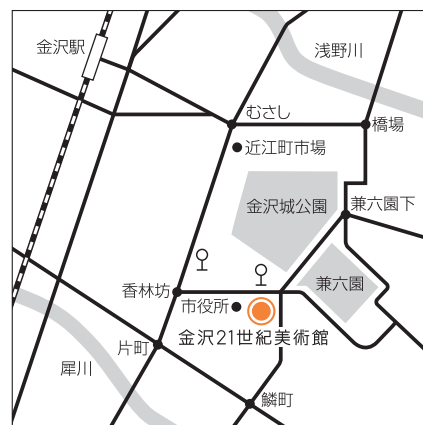
場所 金沢21世紀美術館 市民ギャラリーB（地下1階）

石川県金沢市広坂1丁目2番1号

<https://www.kanazawa21.jp>

問合せ 金沢美術工芸大学 076-262-3531（代表）

<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp>



主催：金沢美術工芸大学 / 後援：金沢市，北國新聞社